

子育て家庭を応援！ 〈パパ・ママ応援ショップ〉

子育て家庭（中学生までのお子さん又は妊娠中の方がいる家庭）が「優待カード」を協賛店舗等で提示した場合、店舗等が定めた特典（サービス）を受けることができます。

子育て中の皆さんへ
協賛店舗の特典を受けるためには、優待カードの提示が必要
です。
中学校終了までの子どもを持つ家庭で優待カードをお持ちでない場合は、保険証など、子どもの名前・年齢が確認できるものを持参してお申し出ください。出産予定の家庭には母子手帳交付のときに配布します。

町と県では、協賛店舗などによる子育て家族を対象とした優待制度（パパ・ママ応援ショップ事業）を実施しています。
中学生までの子どもを持つ家庭や出産予定の家庭を応援するために協賛店舗を募集して、割引やポイントサービスなどの特典を提供するものです。

協賛店舗募集中
店舗情報は県のホームページや携帯電話サイトなどで紹介しますので、子育てにやさしい店舗としてイメージアップにもつながり、お店をPRすることができます。
登録は無料で、特典内容は各店舗で独自に決められますので、ぜひ登録して、子育て家庭を応援してください。

安全ネットワーク発するFM（株）発する21	美容院 サロン・ド・アペリア	埼玉県信用金庫 三芳支店
(株) 高橋書店 流通センター	美容室 LitLetto リレット	寝具・インテリア (有) 塩野寝装
いるま野農業協同組合（JA いるま野）三芳支店	備長扇屋 三芳藤久保店	塩野輪店
ダスキン 三芳支店	ビザ・パスタ ペコリーノ	紳士服のコナカ 三芳店
インファントマッサージ&アロマテラピー まあるい*じかん	古本&カフェ すずらん	自遊空間三芳藤久保店
a uショップ 鶴瀬	ヘアサロン クイック	スウィンみよしスイミングスクール
カットハウス モーニングビーチ	本陣	タイヤ館 新座店
カフェ・ウインド	矢島美容室	中国料理 川島
鎌倉通り接骨院	山田うどん 竹間沢店	中国料理 紅龍（ホンロン）
カロツェリア・オート	山田うどん 三芳店	naturel (有) ナチュレール
学研 藤久保教室	(有) ワールド	日産プリンス埼玉販売 三芳店
学研 三芳のびのび教室	和菓子 伊勢屋	根本モーターズ 三芳店
公文式 上富教室	メガネフラワー 三芳店	ハローズ UNICUS 三芳店
小岩井	High Quality Private Este Salon ~ Bijou ~ (びじゅー)	フラワーショップ ふれんず
55station ダイエー三芳店	大東ガスサービス (株)	飯能信用金庫 三芳支店
サイクルショップたに	ドラックエース 藤久保店	ビジョンメガネ
(株) いせや	ドラックセイムス みよし台薬局	手打そばうどん富 (とめ)

11月1日現在の町内協賛店舗は左表のとおりです。ぜひこの制度を利用して、お得に楽しく子育てをしましょう。
【配布場所】 各支店、出張所、保健センター
【問い合わせ】 各支店、子育て係 ☎163
HP <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/ouen/>

■QRコード対応の携帯電話で、次のQRコードから県のパパ・ママ応援ショップ携帯電話サイトに接続できます。



ケータイで県内提携ショップをピッと検索！

■中学校説明会日程

学校名	実施日
三芳中	2月2日(木)
三芳東中	2月1日(水)
藤久保中	2月8日(水)
大井中	2月16日(木)
大井西中	3月2日(金)

■小学校説明会日程

学校名	実施日
三芳小	2月3日(金)
藤久保小	2月10日(金)
上富小	2月3日(金)
唐沢小	2月17日(金)
竹間沢小	2月14日(火)
大井小	2月14日(火)
西原小	2月3日(金)

1月中旬に入學通知書を送りますが、届かない人は学校教育課までご連絡ください。なお、中学校の入学通知書は小学校（6年生児童）を通じ配布します。会場は各学校です。
☎ 523 (FAX) (274) 1056
☎ 522 学校教育課指導係

今 春、小・中学校に入學する児童・生徒の保護者を対象に次の日程で説明会を開きます。
平成24年度小・中学校入学説明会開催

説明会

年頭のご挨拶を

申し上げます



三芳町長 林 伊佐雄



今年、九十七歳になられる伊與田寛先生。伊與田先生は、安岡正篤氏に師事し、今でも東洋思想、中でも論語精神の高揚に尽力されています。
昨年暮れ、先生の古典活学講座に参加しました。町長就任の報告を兼ねて揮毫をお願いしたところ、微笑みながら「忠恕」と筆をふるってくださいました。
二千五百年以上前に中国で生まれた孔子。その死後に弟子たちが集まり編纂したのが『論語』です。『論語』を繙くと、孔子が人生で最も大事にした規範が「忠恕」ではないかと思われまふ。
有名な里仁編の一節に次のよう

（訳）孔子が「曾子よ、私の道は一つの原理で貫いているよ」といわれた。曾子が「はい」と答えられた。孔子は満足げに出て行かれた。他の弟子が「どういう意味ですか」と問うた。曾子は「先生の道は、忠（まこと）と恕（おもいやり）だと思おうよ」と答えた。
忠とは中する心。一体になる心です。何事にも誠実に全力を尽くす、全身全霊で事にあたることです。その心を人に向けた時に恕、思いやりになる、忠も恕も一つです。
三富新田は、今から三百年前、江戸時代の元禄年間に開拓されま

した。三富の「富」という地名は、川越城主柳沢吉保公が「論語」から引用して命名されたと言われます。開拓地の豊かさは、先ず経済的に富むこと、そして次に教育によって心を富ますこと、これが村の発展につながると考えたのです。
柳沢吉保公が開拓を命じた理想郷「三富」は、孔子が求めた平和な心豊かな地です。それは「忠恕」の世界ではないでしょうか。
二千五百年前の教えが、三百年前に村を作り、伊與田先生を介して私の心の中に蘇っています。ここに私は、「天命」というものを感じます。道を求める人の縁は不思議です。そして道縁は無窮です。「忠恕一貫」
この言葉を座右として、今年も一年、身を修め、まちづくりに励んで参ります。